

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	NPO法人トイボックス				
役職	代表理事				
氏名	栗田 拓	ふりがな	くりた たく	生年	1969年
連絡先住所	〒556-0021	大阪市浪速区幸町2-3-33			
電話番号	050-3733-5544	メールアドレス	tac@npotoybox.jp		

2. 経歴・取組内容、取組分野等


主な経歴・受賞歴	<p><経歴></p> <p>1994年3月、千葉大学園芸学部卒業。ランドスケープ専攻。 造園業を経て1995年、松下政経塾に入塾。地域計画、都市問題、住民参加、地域の活性化など、総合的な地域づくりをテーマに研究活動を行う。在塾中より、シンクタンクやまちづくり系コンサルタントの嘱託研究員・調査員を務め、札幌市の操車場跡地再開発事業(リーディングプロジェクト)、地方分権を進める知事連合事務局、藤沢市の地域IT推進事業、愛媛県内子町の観光開発など全国30以上の自治体の事業に参加。行政と住民の協働会議やワークショップに多数関わる。 沖縄アクターズスクール大阪校の立上げ事業責任者、民間会社の役員を経て、2003年6月、NPO法人トイボックスを創業。 ソーシャルビジネスやファシリテーションの手法を使い、市民協働のプラットフォームづくり、商店街の活性化、行政と連携しての人口減少時代のまちづくりに取り組む。</p>					
	主な取組内容、実績等	<p><主な取組内容></p> <p>1997年 地方分権を推進する10県連合事務局 東札幌操車場跡地開発リーディングプロジェクト事務局</p> <p>1998年 地域活性化のための計画策定・調査・コンサルティング業務(愛媛県内子町・東京都・横浜市・川崎市・埼玉県長瀬町・石川県加賀市 など)</p> <p>2002年 沖縄アクターズスクール大阪校・横浜校事業開発・立上げ</p> <p>2003年 NPO法人トイボックスを創業</p> <p>2004年 池田市に日本初の公設民営のフリースクールを開校。教育相談業務・市立山の家の指定管理業務を開始</p> <p>2006年～ 東大阪市・柏原市・門真市・寝屋川市でホールの指定管理者 業務を実施。市民参加型の実行委員会方式によるまちづくりイベント、文化事業などを年平均50回以上開催。行政関連のキャンペーン事業を実施。</p> <p>2011年 就労困難者に対する就労支援事業を開始・大阪府「レイブル応 援プロジェクト大阪一丸」の実施</p> <p>2012年 大阪市西成区商店街ブランディング事業実施</p> <p>2014年 大阪府木津川遊歩空間市民協働プラットフォーム形成事業実施</p> <p>2015年 大阪府商店街サポーター創出・課題解決プラン優秀プラン賞受賞 池田市伏尾台地域創生計画策定支援業務</p> <p>2016年 大阪市内7商店街で地域の価値向上による商店街活性化事業を実施</p>				
取組分野		<input type="radio"/>	1	観光振興	<input type="radio"/>	7
	<input type="radio"/>	2	産業振興	<input type="radio"/>	8	イベント交流
	<input type="radio"/>	3	過疎地域・限界集落の振興	<input type="radio"/>	9	食品流通
	<input type="radio"/>	4	中心市街地活性化	<input type="radio"/>	10	環境
	<input type="radio"/>	5	まちづくり景観	<input type="radio"/>	11	NPO・ボランティア
	<input type="radio"/>	6	農林水産品の開発・ブランド化	<input type="radio"/>	12	その他(起業支援、人材育成)

3. 関連ホームページ

名称	アドレス
NPO法人トイボックス	http://www.npotoybox.jp/
ルミエールホール	https://npotoybox.jp/lumi/
kodomotoいけだ	https://ikeda.kodomoto.org/
伏尾台で暮らす。	https://fushiodai.dekuras.com/

4. ふるさと財団での実績	
地域再生マネージャー	◆2017年～2018年度 大阪府池田市「みんなで実現・わがまち創生事業」
地域再生セミナー講師	
環境整備型マネージャー	
短期診断マネージャー	

5. 財団報告書	
名称	アドレス
平成29年度 地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chiikisaiseihoukoku.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p>< ひとことPR ></p> <p>人口減少に直面する中小の自治体で、「ひとづくり」「つながりづくりの」視点に立ったコミュニティの再生事業を行っています。</p> <p>イベントや活性化の活動は全国でたくさんありますが、その多くは、行政の助成金が終わればなくなってしまいます。いま自治体が行うべきことは、地域の人材を掘り起こし、つながりを深め、持続可能な活性化の仕組みづくりに取り組むことです。</p> <p>さまざまな事業に取り組んできた株式会社の経営経験、そして15年にわたるNPOの運営ノウハウを活かし、地域の人材活用とコミュニティビジネスの立上げ支援を行います。</p>